

看護研究 第30巻 総目次

1997年(第1号～第6号)

[表示は、題名 著者名 (号) 掲載頁]

焦点◆在宅ケアに関する研究と課題

- 在宅看護技術の体系化に関する研究 川村佐和子 (1) 3-7
- 訪問看護特有な問題はどこにあるか 安全性と安楽性の視点からの研究テーマ 長谷川美津子 (1) 9-15
- 看護場面で身体現象に関する米国の研究法 輪湖史子 (1) 17-24
- 在宅高齢者のうつ状態に関する文献検討 佐久間えりか (1) 25-35
- 「シングルケース」スタディの方法論 その意義と活用上のポイント 小林重雄 (1) 37-46
- 音楽運動療法の効果に関する研究の可能性 川島みどり (1) 47-51
- 諸外国の在宅ケア事情 変わりつつある看護機能を探る 村松静子 (1) 53-60

焦点◆レイニンガーの看護論と研究方法

- レイニンガー看護論 わが国の看護にとっての意義 稲岡文昭 (2) 3-6
- 民俗看護学の研究方法 アジアにおける看護知識の発見と発展のために Madeleine Leininger/筒井真優美 監訳/今井 恵・益守かづき 訳 (2) 7-19
- Ethnonursing Research Method : Essential to Discover and Advance Asian Nursing Knowledge Madeleine Leininger (2) 20-32

焦点◆ヘルスプロモーションに関する研究

- ヘルスプロモーションの概念と動向 工藤禎子・中島紀恵子 (3) 3-11
- 思春期の健康行動測定尺度の開発 丸 光恵・工藤美子・佐藤有紀子 (3) 13-22
- 更年期女性のヘルスプロモーションと看護に関する研究 更年期外来における健康教育システムの開発と評価 野地有子・杉山みち子・箕輪尚子・久代和加子・結城美智子・小野(菊池)由美子・久保田俊郎・尾林 聡・麻生武志 (3) 23-32

栄養学におけるヘルスプロモーション 杉山みち子 (3) 33-40

人々のなかへ：バングラデシュでの体験から 泊美奈子・谷敷時子 (3) 41-49

Gender and Developmental Differences in Exercise Beliefs among Youth and Prediction of their Exercise Behavior 青少年の運動に関する考えにおける性差と発達差および運動行動の予測 Anne W. Garcia, Mary Ann Norton Broda, Marilyn Frenn, Cynthia Coviak, Nola J. Pender, David L. Ronis/岩田裕子・森 恵美 訳 (3) 51-61

焦点◆在宅ケアのアウトカム

- ホームケアにおけるアウトカムについて 村嶋幸代・金 曾任・福井小紀子・金川克子 (5) 3-15
- MDS-HCの開発と在宅ケアのアウトカム研究 池上直己 (5) 17-28
- 在宅ケアのアウトカム研究 ケアの質管理プログラムの開発 島内 節・季羽倭文子・内田恵美子・田上 豊・亀井智子 (5) 29-46
- アウトカムをベースに開発されたホームケア用の記録様式とその比較 村嶋幸代・福井小紀子・金 曾任・金川克子 (5) 47-63
- 在宅看護上級実践モデル Carmen J. Portillo/小西かおる 訳 (5) 65-68
- 難病看護の開発過程 その成果と課題 川村佐和子 (5) 69-76

焦点◆健康教育とヘルスプロモーション

- 健康教育におけるヘルスプロモーション 川田智恵子 (6) 3-7
- ヘルスプロモーションにおけるエンパワーメントの概念と実践 清水準一 (6) 9-14
- 自己コントロールとセルフケア 西田真寿美 (6) 15-21
- 健康教育におけるモデリング理論の将来 河口てる子 (6) 23-28
- 糖尿病患者教育と自己効力 安酸史子 (6) 29-36

〔原著論文〕

- フロレンス・ナイチンゲールにおける在宅看護の概念
小川典子 (1) 63-75
- 子どもの入院に付き添う母親に関する研究 民族看護学
の研究手法を用いて 今井 恵 (2) 33-45
- 血液透析患者の自己決定スタイルに関する研究 梶本市
子・日野洋子・松本幸子・宮武陽子・野嶋佐由美
(2) 47-57
- 先天性疾患の子どもの体験に関する研究 民族看護学の
研究方法を用いて 益守かづき (3) 63-74
- 構造モデルを用いた入院患者の環境認知特性の把握 川
口孝泰・櫻井利江・松浦和幸・勝田仁美・根本清次・
南 裕子 (4) 2-10
- 難病患者の Quality of Life の向上についての一考察
パーキンソン病患者の主観的満足感を通して 藤井千
枝子・青島多津子・佐藤親次・森田展彰・大越教夫・
中村俊規・小田 晋 (4) 11-21
- 看護専門職における自律性に関する研究 基本的属性・
内的特性との関連 菊地昭江・原田唯司 (4) 23-35
- 高齢者および慢性疾患患者の入院施設における MRSA
感染経路対策の検討 種々の型判別法による MRSA
分離株の分類と伝播経路の解析結果から 高峰道子・
小野敏子・嶋森好子・堀木恵美子・山口祐子・古瀬浩
介 (4) 37-46
- 小児がん患児のきょうだいの変化ときょうだい関係に関
する研究 早川 香 (4) 47-56
- 化学療法を受けている癌患者の QOL について 入院医
療と在宅医療の比較から 山田雅子・長谷川朝子・松
浦千恵子・陳 瑞東 (5) 77-86
- 在宅静脈栄養を必要とする消化器疾患の子どもと家族に
対する援助 金泉志保美 (6) 39-46

〔研究報告〕

- 病院勤務看護婦の精神健康度とライフスタイルの関連性
バスダイアグラムを用いた検討 鈴木みずえ・柏木と
き江・岡美智代・上地 勝・Douglas Osei-hyia-
man・谷中豊子・佐賀亮子 (2) 59-67
- 病児に付き添う母親の「気がかり」からみた家族アセス
メント 太田にわ・草刈淳子 (4) 59-68
- 各種デジタル血圧計による血圧測定的基础検討 新発田
杏子・波川杏子・村瀬千春 (4) 69-75
- 膠原病外来患者におけるステロイドの副作用体験とノン
コンプライアンスとの関連 服薬自己管理指導のため
に 濱野香苗・太田明英・正村啓子・橋口暢子・竹熊
麻子・牛山 理・鈴木憲明・井上悦子・井上範江・長
澤浩平 (6) 47-54

睡眠状態判定基準の考案 中村マユミ・西 栄子・三田
村英美・山本貴穂・飯野俊広・守屋裕文・小栗 貢・
内山 真 (6) 55-60

〔論説〕

- 女性の健康に関する今後の看護の方向性について 更年
期に関する文献の検討を踏まえて 山崎あけみ (2)
69-75
- 生きられる援助関係と看護 吉留厚子 (3) 75-81
- アメリカの文献をもとに小児がん患者の QOL を考える
石橋朝紀子 (6) 61-71

〔資料〕

- 小児看護における「遊びの研究」の変遷 1970 年代か
ら 1996 年までの「遊び」の定着化過程 中久喜町
子・加藤和子・竹村真理・岡本恵里 (6) 73-84

連載 調査研究向上のために

河口てる子

- ⑦ 看護調査研究の実際 統計編 ① 基本的統計処理と相
関係数 (1) 77-82
- ⑧ 看護調査研究の実際 統計編 ② χ^2 検定の使い方と検
定の意味 (2) 77-83
- ⑨ 看護調査研究の実際 統計編 ③ t 検定と t 検定に対
応するノンパラメトリック検定 (3) 83-89
- ⑩ 看護調査研究の実際 統計編 ④ 分散分析 (4) 77-83
- ⑪ 看護調査研究の実際 尺度開発のプロセス (5) 87-
93
- ⑫ 看護調査研究の実際 尺度の信頼性検討 (6) 85-89

◆ Video Review ◆

- 回想法 思い出を今と未来に活かして 〔評者〕高崎絹
子 (5) 95

◆ NR Report ◆

- 「楽しくて役にたつ学会」を基本コンセプトに 第 2 回
日本システム看護学会からの報告 宇佐美久枝 (3)
90-91
- 糖尿病患者教育の研究と実践を結ぶ 日本糖尿病教育・
看護学会の成り立ちと展望 河口てる子 (4) 84-85